

提案型公共サービス民営化制度 協議及び審査結果表

団体及び 代表者氏名	キャッツワン 代表者 福山広貴
事業名	野良猫等による問題を解消する事業
事業所管課	市民総務部生活環境課

1 エントリー段階（※制度所管課が記入して提案者へ連絡）

主な協議内容	・昨年度の審査結果を踏まえたエントリーシートの内容について ・エントリーシート提出時に必要となる添付資料について
協議結果	☒ エントリーシート受理 ☐ 不受理 （不受理の場合の理由）
事業所管課	市民総務部生活環境課

2 提案内容の詳細に係る協議（事業所管課が記入→提案者の確認→制度所管課へ提出）

主な協議内容	・提案内容の精査 ・昨年度の提案不採択を踏まえ、ポイントを絞った提案となるよう団体と事業所管課で協議を行った。
協議結果	☒ 委託事業として審査する ☐ 次年度へ向けて継続協議 ☐ その他 ☐ 協議不成立 （決定に至る理由、特記事項等） ・昨年度の審査員のコメント等を踏まえて、提案内容を精査し、提案の熟度が高まった。

3 審査結果（制度所管課が記載し、提案者及び所管課へ連絡）

実施日時	令和6年10月18日
主な指摘事項	・野良猫の捕獲、保護、無責任な餌やりに対する啓発等、多くの課題に取り組まれていることに感謝申し上げる ・事業担当課、福祉部門、市営住宅管理部門など関連する部署は、野良猫に対する活動や多頭飼育崩壊など、行政が直接的に解決することが難しい課題について、民間団体の専門性による協力を得るとい

	う観点から、その協力に対する補助制度の設置や既存制度の活用検討が必要である。 ・行政は、野良猫の抑制に向けて、餌やりをする方の孤立対策や、市民活動のネットワーク形成に関する支援などを進めていくことが求められる
審査結果	☐採択（条件 ☐有 ☐無） ☒不採択 ☐その他（ ） （条件、特記事項、不採択の場合は理由） ・野良猫に対する活動に何らかの支援が必要と考える。事業担当課は野良猫の課題に対して、市が直接関与していくべきことは何か整理が必要 ・委託事業よりも補助制度の検討を早急に進める方がよい

注1）協議や審査の段階ごとに必要な事項を記入すること。

注2）審査終了後、この別記様式は制度所管課、事業所管課、提案者の確認を得た上で公表する。